

令和7年度 みんなでかぶろうヘルメット推進事業 活動報告書

高岡中学校
米丸小学校
新神田小学校

3校PTA・育友会合同実践企画



目次

①取り組み内容

- 活動内容 / スケジュール

②第1回意識調査アンケート

- 事前アンケートと結果

③自転車安全教室

- 自転車安全教室の開催

④第2回意識調査アンケート

- 安全教室実施後のアンケートと結果

⑤各校効果測定会議 & 「地域への活動報告」

- 効果測定会議の実施、広報誌の発行・配布

⑥まとめ

- 総括

01

取り組み内容

- 活動内容 / スケジュール

「命を守る行動」の大切さを学ぶ

意識調査
アンケート実施

自転車安全教室
開催

生徒・児童の交通安全意識を高め、自転車乗車時にヘルメットをかぶり「命を守る行動」の大切さを深く学んでもらうことを目的としています。

スケジュール

01

第1回アンケート

2025年9月8日

事前意識調査アンケート
の実施

02

自転車安全教室開催

2025年10月24日

スタントマンによる自転車安
全教室を開催

03

第2回アンケート

2025年11月24日

安全教室後の意識調査アン
ケートの実施

04

各校効果測定会議

2025年12月上旬

各校で実施

05

地域への活動報告

2025年12月25日

広報誌の発行・配布

02

第1回意識調査アンケート

- 自転車ヘルメット意識調査アンケート
- アンケート結果

第1回意識調査アンケート

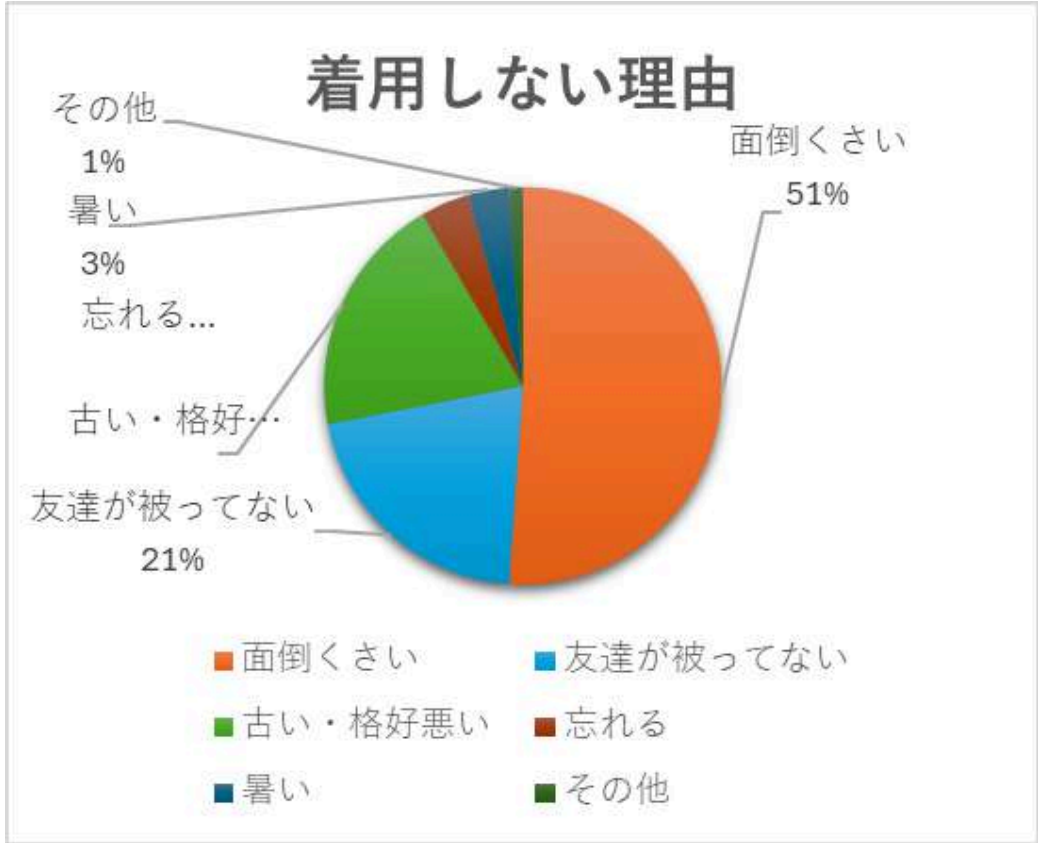
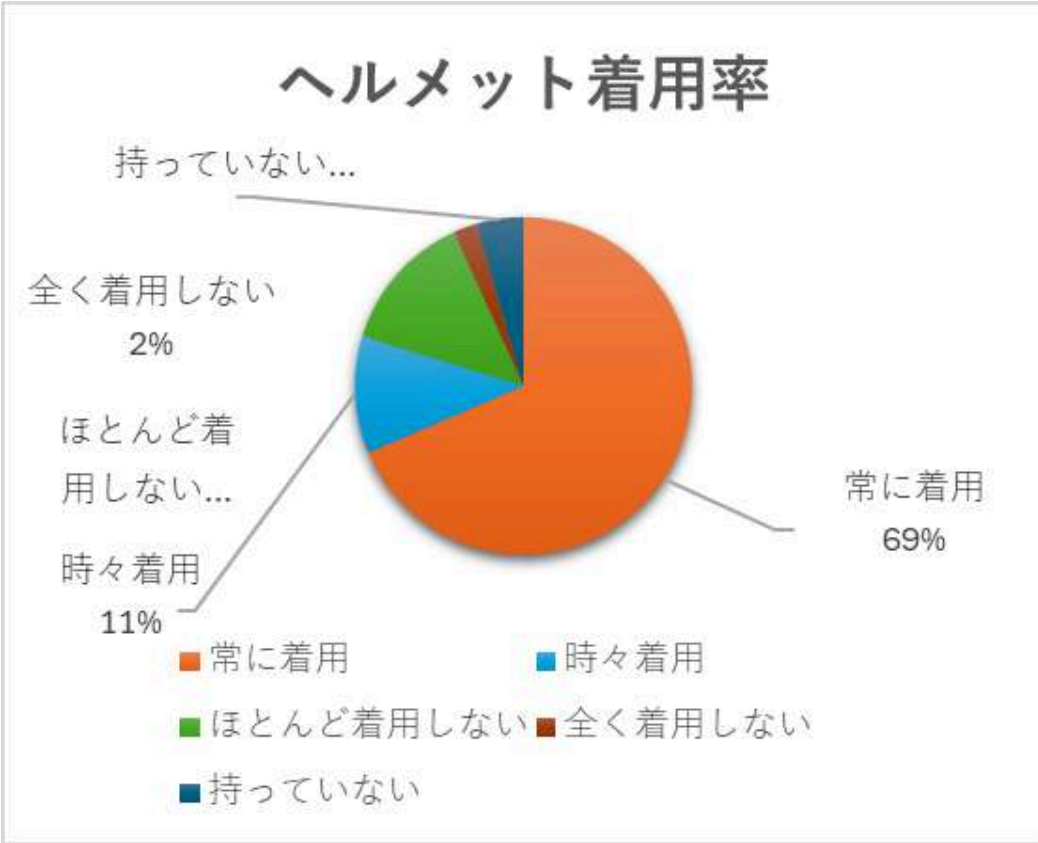
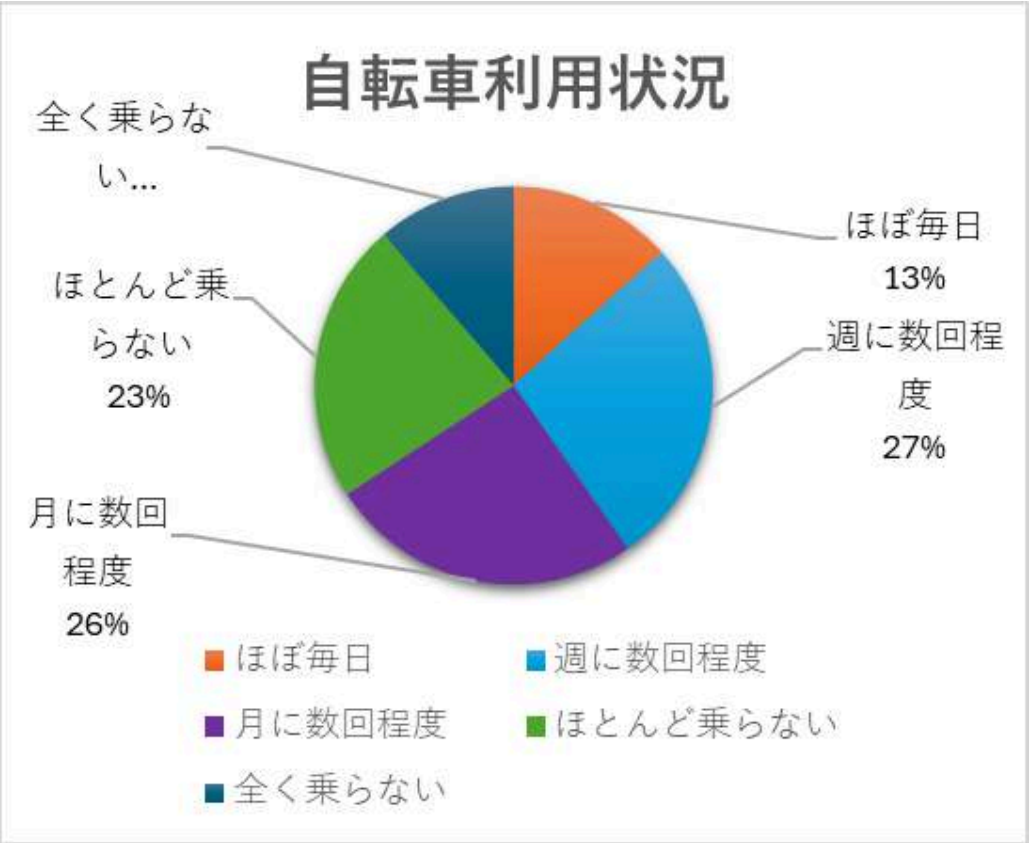
自転車ヘルメット着用に関するの 現状の把握

- ✔ tetoruを活用して、Googleフォームにて実施
- ✔ 対象：高岡中学校（全生徒564名）
米丸小学校（6年生164名）
新神田小学校（5.6年生93名）

第1回意識調査アンケート 結果（抜粋）

アンケート回収実績 高岡中学校（214名） 米丸小学校（89名） 新神田小学校（42名）

【生徒・児童の意識】

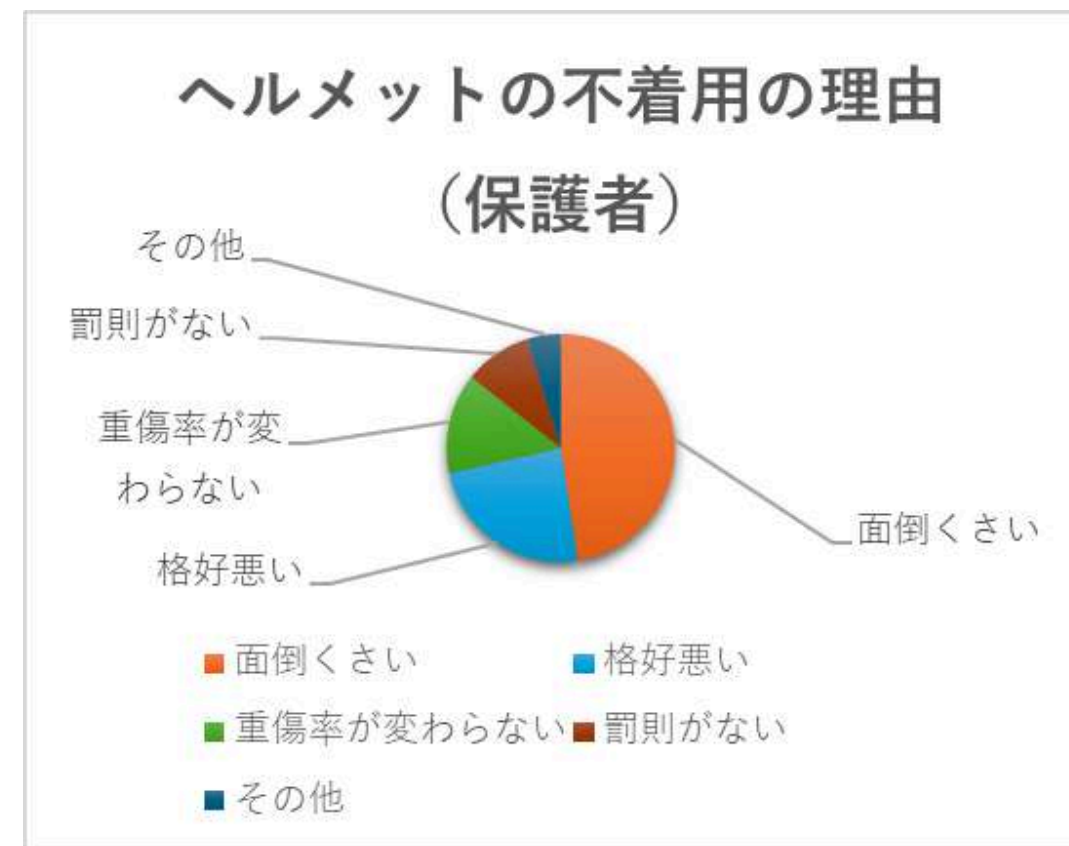
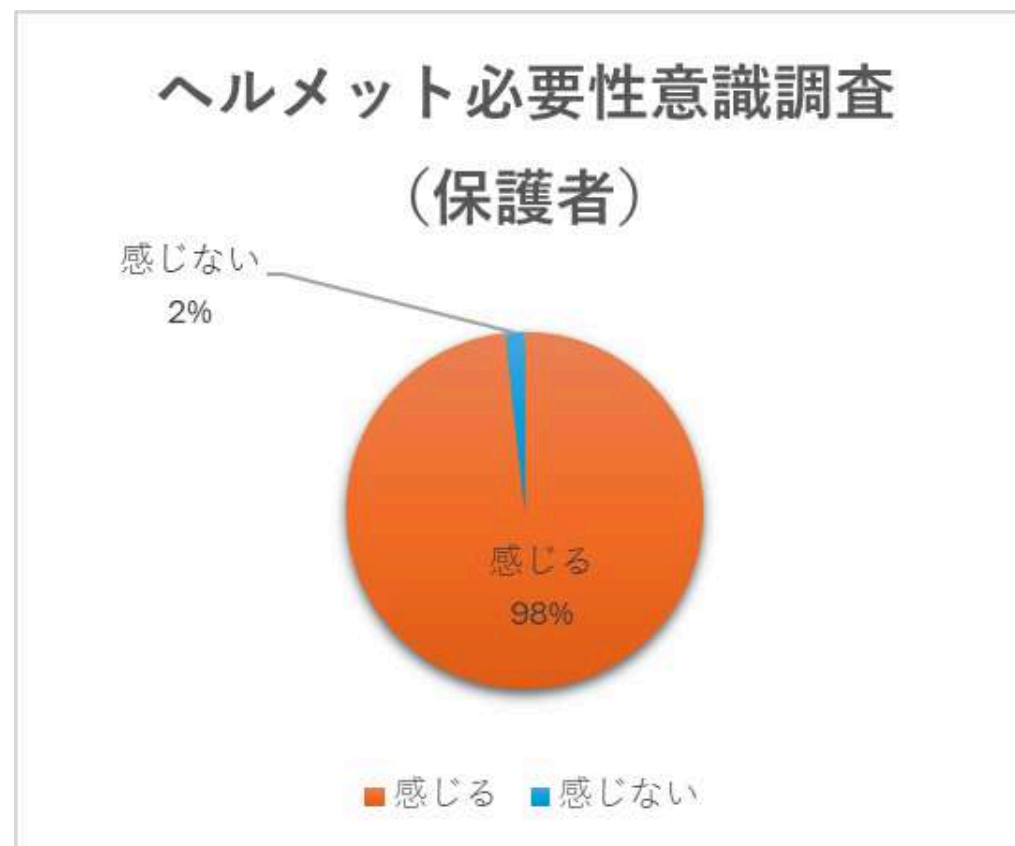


- ヘルメットの着用率は約70%
- 着用しない理由
 - 1、面倒くさい 約50%
 - 2、友達が被っていない 約20%
 - 2、古い・格好悪い 約20%

第1回意識調査アンケート 結果（抜粋）

アンケート回収実績 高岡中学校（214名） 米丸小学校（89名） 新神田小学校（42名）

【保護者の意識】



- ・ヘルメット必要性意識は約98%
- ・着用しない理由は生徒・児童と同様に「面倒くさい」が約半数を占めている
- ・ヘルメット着用時と未着用時で重傷率は変わらないと思うからという意識もある

03

自転車安全教室

- 自転車安全教室の開催

自転車安全教室

開催概要

目的	交通事故の再現を通して、生徒・児童の交通安全意識を高め、 自転車乗車時にヘルメットをかぶり「命を守る行動」の大切さを深く学んでもらうこと。		
スタント実演	有限会社シャドウ・スタントプロダクション （東京都町田市） 自転車交通安全教室（スケアードストレイアト教育） 費用：594,000円		
会場・参加者	会場：高岡中学校第1グラウンド	参加者：高岡中学校 564名（全学年） 米丸小学校 190名（6年生） 新神田小学校 93名（5・6年生） 教職員・役員 約60名 合計 約900名	

自転車安全教室

実施写真



自転車安全教室

実施写真



自転車安全教室

実施写真



04

第2回意識調査アンケート

- 自転車安全教室後の意識調査アンケート
- アンケート結果

第2回意識調査アンケート

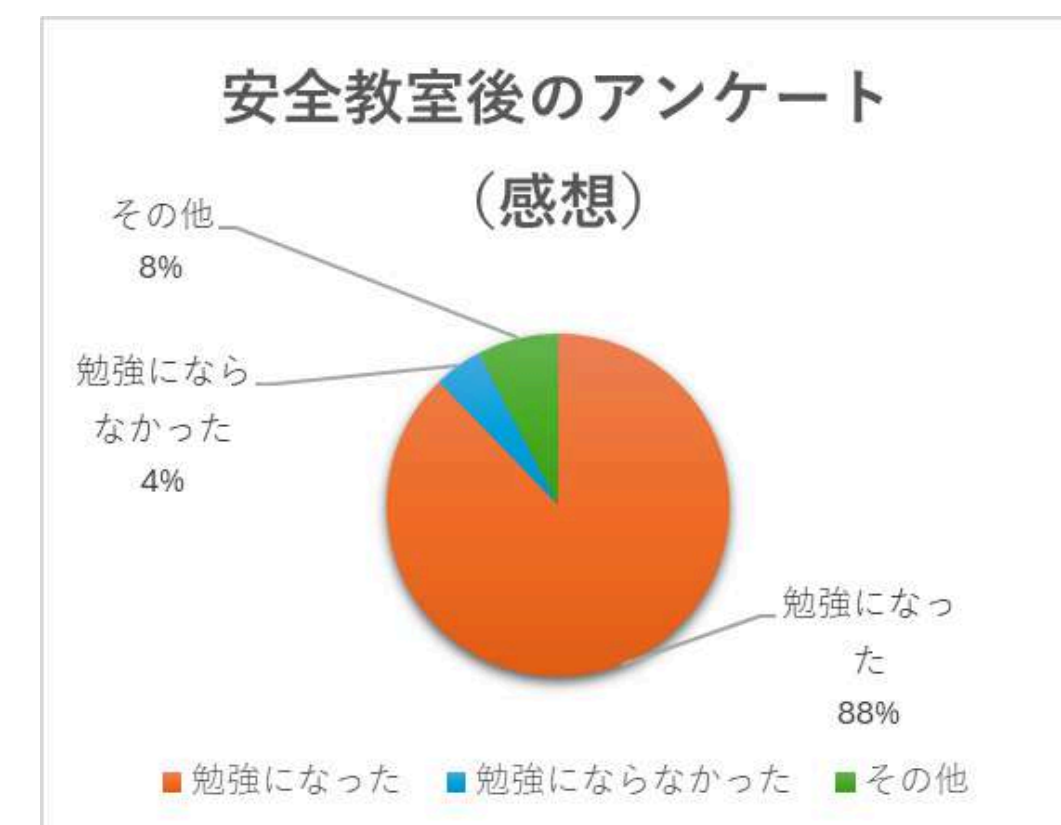
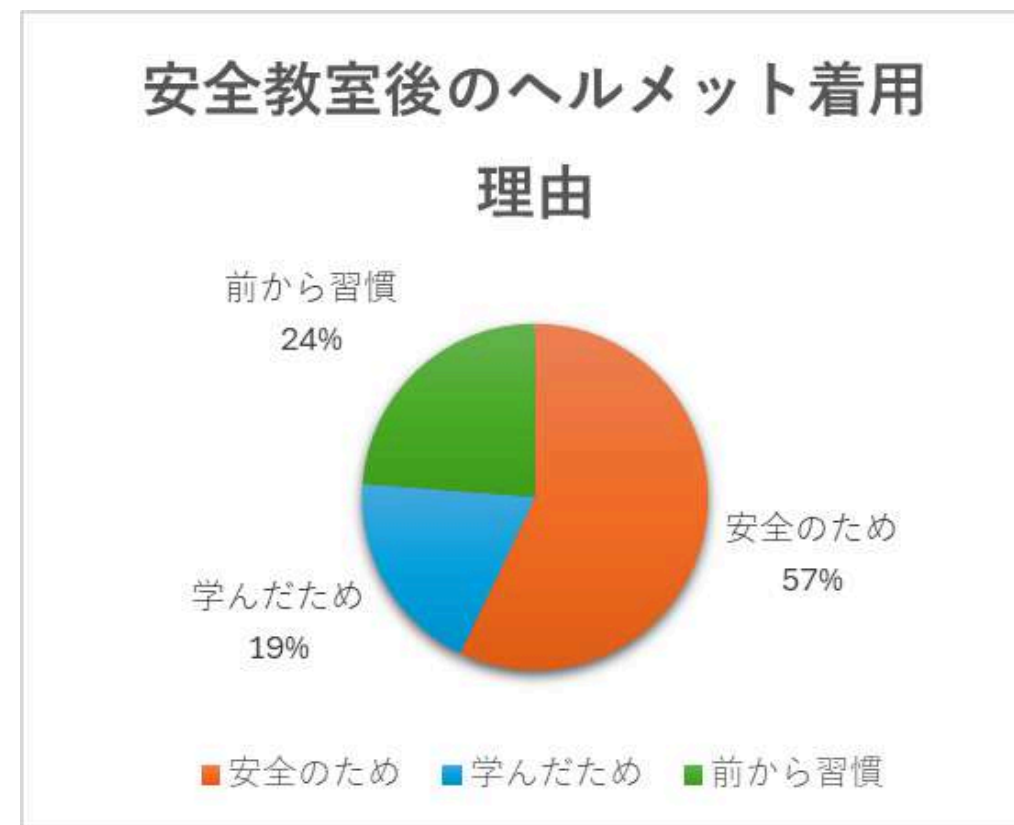
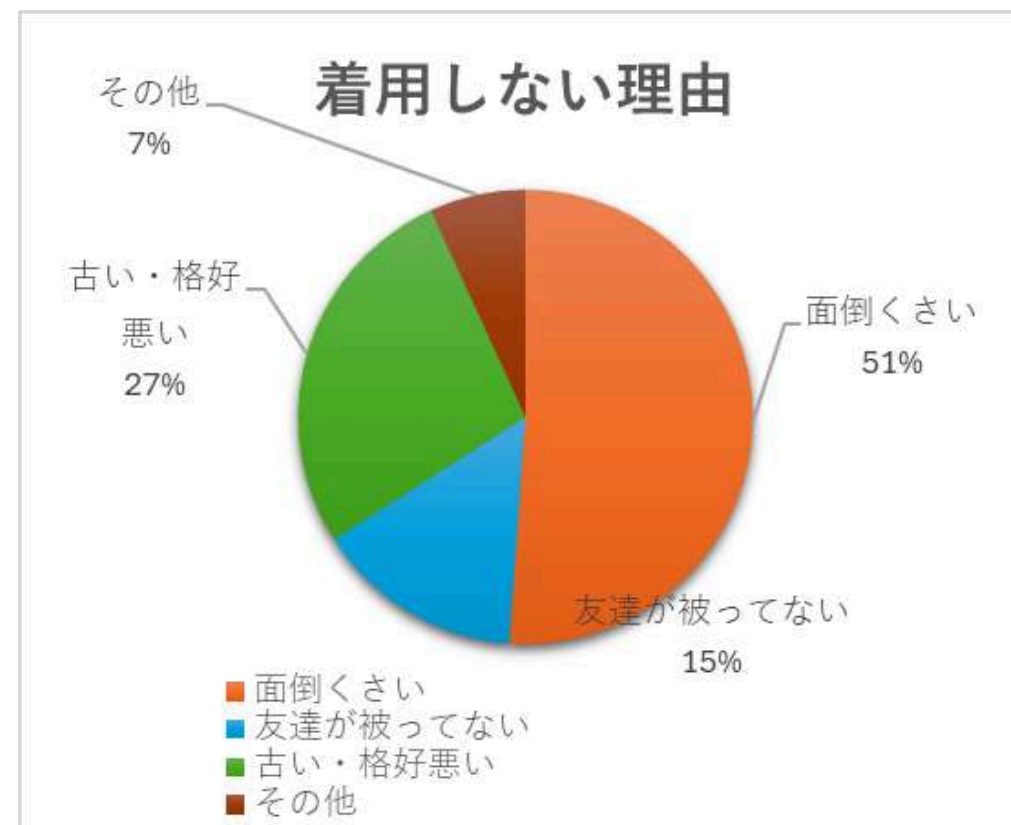
自転車安全教室後に意識アンケートの実施

- ✔ tetoruを活用して、Googleフォームにて実施
- ✔ 対象：高岡中学校（全生徒564名）
米丸小学校（6年生164名）
新神田小学校（5.6年生93名）

第2回意識調査アンケート 結果（抜粋）

アンケート回収実績 高岡中学校（156名） 米丸小学校（66名） 新神田小学校（40名）

【生徒・児童の意識変化】



- ・ 自転車安全教室後のヘルメット理由 学んだためが約20%
- ・ 自転車安全教室の感想 勉強になったが約90%

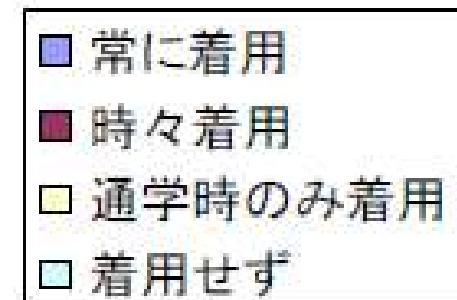
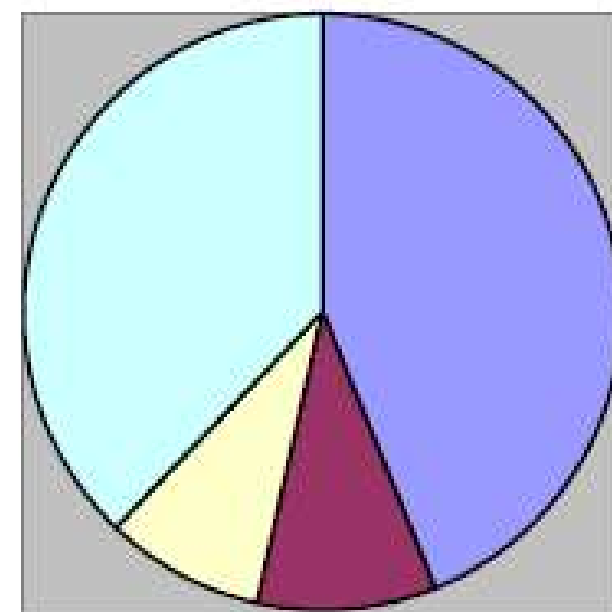
第2回意識調査アンケート 結果（抜粋）

アンケート回収実績 高岡中学校（156名） 米丸小学校（66名） 新神田小学校（40名）

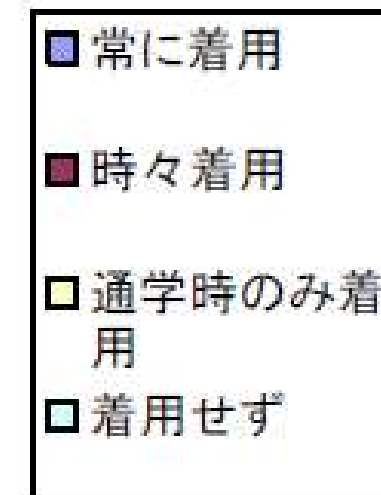
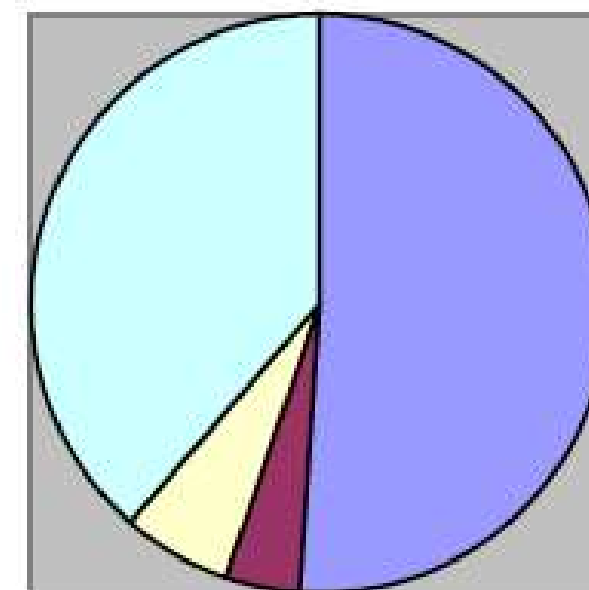
【生徒・児童の意識変化比較】

＜ヘルメット完全着用者の割合比較＞

安全教室前グラフ



安全教室後グラフ



- ・着用しない割合は残念ながら大きな変化はなかったが、「時々着用していた」または「通学時のみ着用していた」層が「常に着用」するようになった。

05

各校効果測定会議 & 「地域への活動報告」

-
- 効果測定会議の実施、広報誌の発行・配布

各校効果測定会議 & 「地域への活動報告」

【各校効果測定会議実施日】

学校名	実施日
高岡中学校	12月11日
米丸小学校	12月6日
新神田小学校	12月10日

【地域への活動報告】

10/24
(金)

みんななかぶろうヘルメット事業 高岡中学校・米丸小学校・新神田小学校 3校PTA・育友会合同実践企画

スケアード・ストレイト交通安全教室

スタントマンによる交通事故の再現を通して、生徒・児童の交通安全意識を高め、
自転車乗車時にヘルメットをかぶり「命を守る行動」の大切さを学ぶなど、この目的に3校のPTA・育友会が協力して実施しました。

お礼の言葉
山川 雪色
米丸小学校育友会会長

報告
任田 徹哉
米丸小学校PTA会長

御礼挨拶
太田 政樹
高岡中学校PTA会長

閉会挨拶
中村一友
新神田小学校育友会会長

自転車ルール違反を重ねた未だの事故

高岡中学校第1グラウンド
参加者数
高岡中学校 564名(全学年)
米丸小学校 190名(6年生)
新神田小学校 95名(5・6年生)
教職員・保護者 約40名 合計 約907名

左折時の巻き込み(内輪差)による事故

命を守る!「正しい乗り方」

見通しの悪い交差点での事故

自転車対車(時速40km/h)の衝突

自分の命は自分で守る!
自転車に乗るときは必ずヘルメットをかぶりましょう

交通安全教室参加者事前アンケートの結果(一部)

ヘルメット着用率(常に着用)

年齢が上がるとにつれ
完全着用率が
大幅に減っています!

ヘルメットを着用しない理由(主なもの)

ヘルメットが重いから 75名
車道が狭いからヘルメットをかぶれないから 39名
ヘルメットが壊れているから 22名

SAFETY

全県PTA協議会
自転車ヘルメット普及推進キャラクター
メットちゃん

自転車に乗るときは必ずヘルメットをかぶりましょう

・米丸校下、新神田校下の各町会等へ広報紙「広報高岡」にて概要を伝えた(1560部発行)

06

まとめ

- 総括

まとめ（総括）

今回の「みんなでかぶろうヘルメット推進事業」にご協力いただいた皆様の感謝を忘れず、大人と生徒が共感できる交通安全啓発活動を、家庭と学校が協力しつつきめ細かく継続的に行っていき、「命を守る行動の大切さ」を伝え続けていきます。



高岡中学校PTA会長 太田 政樹
米丸小学校育友会会長 任田憲逸
新神田小学校育友会会長 中村友一

ご清聴ありがとうございました

Thank You for Your Attention
